

令和5年1月15日

あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては、健やかに新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

コロナ禍はまだまだ収束の目途が立ちませんが、こうした状況の中、昨年励まされ心温まるお言葉を頂きありがとうございました。皆様のご理解、ご協力に感謝いたします。

さて今年3月には第6回となるWBCが2017年以来6年ぶりに開幕されます。大リーグエンゼルスの大谷翔平選手、三冠王の村上宗隆選手達の活躍が今から楽しみです。昨年はカタールワールドカップでも日本中が盛り上がりましたが、今年もスポーツからたくさんの勇気や感動をもらい明日への活力としたいですね。個の技術、チームワークはスポーツだけでなく、多職種がチームとなって行う介護に通じる部分がたくさんあると感じます。

数ある施設の中から当施設を選んで頂き縁あって入居して下さっている皆様が毎日楽しく穏やかに過ごせ、そしてご家族様にも安心して頂き入居してよかったですと思っ頂けるよう、職員一人一人が知恵と技術を出し合い一致団結して、ディア・レストグループのコンセプトである“ひとにやさしい、介護を目指して”寄り添ったケアを心がけて参ります。

今年は「癸卯（みづのとう）」です。これまでの努力が花開き、実り始めるといった縁起のよい年だと言われています。

コロナ禍をうさぎのように軽やかに飛び跳ねて乗り越え、本年が皆様の笑顔あふれる日常を取り戻すことが出来る明るい年になりますよう心からお祈り申し上げます。

生活相談員 黒田恵利香



ケアホーム

ディア・レスト福山

〒720-1132

福山市駅家町倉光 148

TEL 084-977-0880

【ホームページ】

<http://www.dearrest.net.fukuyama>



# 新年のご挨拶

明けましておめでとうございます。  
謹んで新年のお慶びを申し上げます。

平素は弊社ディア・レストグループの運営に、皆様方の深いご理解とご協力を賜り厚く御礼を申し上げます。

光陰矢の如し。月日が経つのは本当に早いですね。本年4月に、ディア・レストグループ創立企業である弊社、株式会社M&C コラボレーションが創立20周年を迎えます。この20年間、幾多の苦難、困難や試練がございました。筆舌に尽くし難い出来事もございました。ここまで辿り着くことが出来たのは、ひとえに関係者の皆様方のお陰でございます。あらためて深く深く御礼を申し上げます。この周年を機に、更なる社業の発展のために励んでいく所存でございますので、引き続き皆様のご支援ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

さて、数年ぶりに行動制限がないお正月を迎えました。天候に恵まれたこともあり、それぞれの地域の神社には初詣のために、三が日は多くの参拝者が訪れておりました。今年こそは、新型コロナウイルスが収束され、良い年にしたいという期待の表れだと思います。

約3年前に発症した新型コロナウイルスは収束に向けて新たな局面を迎えたのではないかと思います。欧米諸国は、早い段階で感染予防対策を緩和し「ウィズコロナ（コビット）」を進め、日本においても昨秋ごろから行動制限が緩和され感染対策や「ウィズコロナ」の環境にも少し慣れ、昨年11月にシオノギ製薬の治療薬も緊急承認されました。そして今春をめぐりに感染症法上の分類を5類に移行する方向で検討されております。中国は強硬に対策をしてきた「ゼロコロナ」を経済減速による焦りや国民の猛反発により、隔離政策を緩和し「ゼロコロナ」を事実上断念しました。これは新型コロナウイルスの定着を意味し、人類敗北というべきかもしれません。おそらく、これからはウィズコロナで様々な活動をしていくことになるでしょう。

引き続き職員の皆様にはエッセンシャルワーカーとして、利用者様の安心安全のために協力・理解を、そしてご家族様を始め関係者の皆様には、ご理解、ご協力、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

ウィズコロナでの活動は、生活はもちろんのこと職場においても安全性を確保しながら日常を送っていくことが必須とされています。（ニューノーマル＝新常態）いよいよ新型コロナウイルスとの共存が必要となった現在、ニューノーマルを意識した行動がさらに求められるようになりました。施設としても個人としても「IT・DXに関するスキル」を高め、端的に物事を伝えることができる「コミュニケーションスキル」の習得は不可欠だと思います。

コロナ禍の中、昨年2月にロシアがウクライナに侵攻するという歴史的に残る大きな出来事が起こりました。プーチン大統領の大ロシア復権という情念が主要動機であり、国連安全常任理事国の暴挙は世界を震撼させました。ウクライナ危機で、日本と米国の金利差の拡大で円安は加速しエネルギー価格が高騰し、世界の多くがインフレに見舞われました。国際経済の不安定化とともに日本企業の業績に大きな影響を及ぼしました。介護施設にとっても少なからず影響がございました。

残念ながらこの紛争は政治的、経済的、軍事的な決戦の戦いとして長期化し続けるだろうと言われております。新型コロナウイルスの感染拡大から3年、世界の分断はさらに深まっています。しかしコロナ禍で途絶えていた人々の対面交流も復活し始め、分断を超える一歩を踏み出したと言われております。国連などの国際機関の機能が回復し、ロシアのウクライナへの侵攻を一刻も早く終わらせてほしいと切に願うばかりです。

いよいよ2年後に団塊の世代が後期高齢者となり、医療や介護などの社会保障給付費が増大する「2025年問題」に直面します。

一昨年12月に規制改革推進会議の医療・介護部会で、現行3対1となっている介護施設や特定施設などの人員配置基準を、段階的に4対1に見直していくことなどが提言されましたが、厚生労働省は先月12月に「全世代型社会保障構築本部」で介護人材の確保に向けた政策をまとめた「政策パッケージ」を新たに公表しました。「3対1より少ない人員で運営することが可能となる」「先進的な取り組みを実施している施設人員基準を柔軟に取り扱う」との考え方を示しました。

また、介護保険制度改革に向けた社会保険制度改革に向けた社会保障審議会・介護保険部会の意見がとりまとめられました。2024年（令和6年度）介護保険制度改革見直しポイントは5つありますが、最大の争点のなっている「給付と負担の見直し」をはじめ期限は違えど全て結論は先送りになりました。今年6月に「骨太方針2023」が策定されるため、事業者として今後、介護保険制度の動向を注視していく必要があります。

総務省の統計が一昨年に発表され、日本の総人口が国別にみた人口規模ランキングで初めてトップ10から陥落しました。従って外国人介護人材の雇用は不可欠です。そのような中、約2年前から水際対策による多くの外国人の入国が停止されましたが、やっと昨春に入国が緩和され昨年1年間で弊社グループ約30人の外国人介護人材（在日の介護特定技能者含む）を雇用することが出来ました。グループ内では既に介護技能実習生3号の数名が実務者研修を受けております。今年度から、外国人介護福祉士の将来の誕生を目指して外国人介護人材の育成を（日本語教育支援も含め）強化してまいります。昨年末に、唯一と言っていい明るい出来事がありましたね。サッカーの日本代表のカタールワールドカップでの活躍です（個人的にはサンフレッチェ広島のカップ戦の初優勝も）。残念ながらベスト16で惜敗しましたが、チームが一つになって一致団結して、強豪国ドイツとスペインに勝利し1次リーグを突破した姿に大きな感動と勇気をもらいました。全く違う話題ですが、昨年の日経広告大賞に大手商社の丸紅が選ばれました。人気アニメ「ONE PIECE」を舞台に「もしワンピースの世界に丸紅がいたら」というストーリーです。「できないことはみんなでやろう」ワンピースの仲間たちがそれぞれの強みを生かしながらゴールを目指す世界観と重ねてのストーリーになっているそうです。チームがゴールを目指す為にはとても大切な事ですね。まさに日本代表もチームとして同じ姿勢だったと思います。

「新時代」を迎えた今年は、（くしくも昨年公開された劇場版「ONE PIECE」の主題歌＝新時代）DX、SDGS、ニューノーマル、AI 社会などなど、これまで人類が一度も経験したことがない新しい次元をつくるクリエイティブな更なる力が求められております。20周年を迎える本年は、チームで同じゴールを目指して「できないことはみんなでやろう」という姿勢を大切に、新しい次元をつくるクリエイティブな発想力を培い、介護サービスの質の向上を図ってまいります。

今年は兎年です。有名な格言に「兎の登り坂」がございます。5月には岸田総理が広島出身として実現したG7広島サミットが開催されます。順調に進み「国際平和文化都市」HIROSHIMAとして世界に向けて平和な世界の実現を発信し、成功することを心から祈念しております。

これまで理想とする企業像や企業理念を実現するために、経営者として様々な提言をしてきました。そして、私が経営者としていきついたビジョンが「AS ONE = 一致団結」です。今後、市場や政策や制度がどう変わろうとも、利用者の皆様のサービスの質の向上、質の高いかつ効率的な介護の提供を目指して、常にAS ONEであれば、成果をあげ評価もされ淘汰されることはないと思っています。

『「しょうがない」を漢字で書くと「笑がない」。「笑がない」って諦めていたら笑いのない世の中になってしまう。でも「やってみま笑!」って笑い、楽しみながら動いたら必ず笑いがあふれる世の中になる。』

皆様のご健勝とご活躍をお祈り申し上げます。  
本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

ディア・レストグループ  
代表 藤川 泰成



## 令和5年 新年挨拶

あけましておめでとうございます。

皆様には、お健やかな新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。日頃は当施設の運営にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、終わらないコロナ禍、そしてロシアによるウクライナへの軍事侵攻、参議院選挙の期間中に起きた安倍元総理大臣の銃撃事件、その後は国葬や旧統一教会をめぐる問題が大きくクローズアップされた激動の一年でした。

2021年11月に南アフリカに出現したオミクロン株は瞬く間に世界中に広がり、2022年1月には、世界における1週間当たりの新規感染者が2000万人を超えるというかつてない規模の流行を経験しました。

コロナ旋風が立ち去ったとしても、以前のような生活にすぐ戻るとは思えず、アフターコロナとなるのは、まだまだ先になりそうです。ウィズコロナが基本となる生活が、安全でなおかつコロナウイルスに有効な検査キットやお薬が安価で安定的に供給され、内服したら三日後には出勤可能となる体制になれば全国民が安心して生活出来るかと思えます。

私たち介護施設従事者は、一日も早いコロナ感染の収束を願いつつ今後も感染対策を徹底し、ご利用者様が安心して健やかに過ごして頂けるよう職員一同一丸となって努めて参ります。一日も早く新型コロナウイルスと共存できる社会に回復し、以前のように自由に行きかうことが出来ることを望みます。それまで引き続き皆様にはご理解とご協力を賜りますよう、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

長引くコロナ禍ですが明るい話題もありました。冬季北京オリンピックの開催では、金3個、銀6個、銅9個 計18個のメダルを獲得しました。そして、記憶にも新しいFIFAワールドカップ・カタール大会にて日本代表ベスト16進出の大健闘！一番日本がざわつき勇気を貰えたのが、日本人選手最多本塁打となる56号・史上最年少の三冠王達成など若手、村上宗隆選手の大活躍でした。

また、忘れてはならないのが今季、米大リーグ大谷翔平選手です。「野球の神様」と言われるベーブ・ルースが1918年に達成して以来の「二桁勝利&二桁本塁打」を104年ぶりに2人目となる快挙を成し遂げました。試合後、大谷選手は「単純に投打で2つやる人がいるかいなかったかというだけかと思えます。それが当たり前になってくれば、もしかしたら普通の数字かもしれないし、単純にやっている人が少ないと言う事かと思う」と冷静に答えている姿がとても印象的でした。

又、第99回東京箱根駅伝で再びドラマを見ました。優勝のゴールテープを切った駒澤大学、青柿選手を出迎える大八木監督の感無量の表情と、選手たちに感動いたしました。

完全優勝で3冠を決め、そのタイミングで勇退なんて、本当にカッコ良過ぎます。

エース田澤選手が「謙虚さ、人間性、すべてを考慮して最高の監督です。」と言ったのも納得できた箱根駅伝でした。来年は第100回の箱根駅伝となりますが、どんなドラマが繰り広げられるのかと今から楽しみです。

今年の干支は「卯年」です。兔は古くから縁起が良いとして多くの場面で登場する動物です。元気に飛び跳ねる姿からは飛躍が想像され、他にも繁殖能力の高さから子孫繁栄、ピンと立った耳から情報のキャッチ、さらに月影が兔に見える風習から「月＝ツキ」を呼ぶと言われていています。

十干十二支で読む2023年は「癸卯」です、「癸」は順序で言えば最後にあたり、一つの物事が収まり次の物事への移行をしていく段階。また「卯」のうさぎは「茂」という時期であり、繁殖する、増えるという段階にあると言われていています。その両方を備えた「癸卯」は、昨年までで様々なことの区切りが付き、次へと向かっていく、そこに成長や増殖と言った明るい世界が広がっていくという解釈をしながら、「飛躍の年」にしたいと思っています。

(株)ディア・レスト福山職員一同は、皆様の期待にお応えできるように、一緒にできることを考えて、形にしていく、そして皆様から笑顔をもらう、これがディア・レスト福山のスローガン「ひとにやさしい介護をめざして」だと考えます。私たち職員一同は、更なる介護サービスの充実、強化に努めご利用者様、ご家族様、地域の皆様方の信頼に応えるべく、一致団結で誠心誠意取り組んで参りますので何卒よろしくお願ひ申し上げます。

結びに、一日も早い新型コロナウイルス感染症の収束と災害のない穏やかな一年でありますことと、本年が皆様方にとりまして、健康で幸多い一年でありますように心からご祈念申し上げ、新年のご挨拶と致します。

施設長 橋本愛子



初詣



謹賀新年  
あけましておめでとう  
卯



門松



正月花



お正月作品



獅子舞



短歌作品

門松を一對として玄関に  
威風堂々 富貴の趣  
益子(一号棟)

それぞれの願い託した絵馬並び  
百歳間近き人の絵馬魅す  
益子(一号棟)

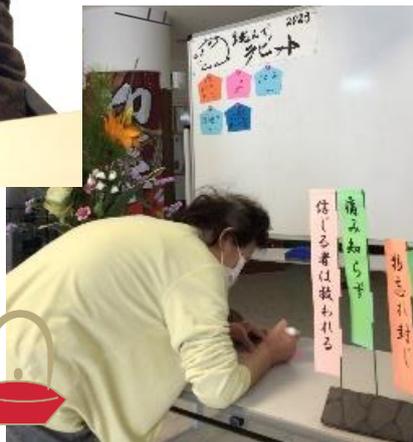
おせち料理



絵馬



書初め





# 忘年会

【寿司バイキング】

12月21日(水)

美味すぎて  
止まらないわ〜!!



今日のご馳走じゃね。何事??

# CHRISTMAS★PARTY

(1号棟) 12月23日(金)

(2号棟) 12月22日(木)



今年は少し早めのクリスマス会を行いました。ケーキも食べ皆様に楽しんで頂くことが出来ました



メリークリスマス!!

# 年越しそば

12月31日(土)

大晦日には、諸説ありますが願掛けやゲン担ぎのある「年越しそば」を食べられ、皆様穏やかに年の瀬を過ごされていきました。



元気が、  
来年も元気で  
ますように...  
が、一番の  
元気で過せ  
ね。の



# 1月 2月 行事予定表

1月10日(火) 14:00~	移動売店(中山商店)
1月19日(木) 14:00~	生け花
1月24日(火) 14:00~	移動売店(中山商店)
1月26日(木) 13:00~	散髪(1号棟)
2月 3日(金) 14:00~	節分(豆まき)
2月14日(火) 14:00~	移動売店(中山商店)

※毎週木曜日、15時~ 移動売店「おまかせ君」

※2号棟の散髪は不定期です。

※行事内容は変更になることもございますので、予めご了承ください。

## 地域トピックス「とんど」

1月7日(土)



3年ぶりに倉光地区のとんどが行われました。技能実習生も日本のさまざまな文化に触れ、楽しく学んでいます。

## 福山市内でインフルエンザの流行が始まりました。

2023年第一週(1月2日~8日)の福山市内の定点医療機関(18医療機関)からのインフルエンザの報告患者数が、定点当たり2.89(患者数52人)となり、流行入りの目安としている定点1.0を上回りました。このことから、3年ぶりに福山市内でインフルエンザの流行が始まったと考えられます。

インフルエンザにかからない為にも引き続き、手洗い、うがい、マスク着用をし、また質の良い睡眠をとってバランスの取れた食事を心がけ、体力をおとさないように努めましょう。

室内は加湿器などを使い、適度な湿度(50%~60%)を保ち、また、予防接種を受けられていない方は、早めの予防接種を受けるなどし、感染対策を行いましょう。

## 【編集後記】

あけましておめでとうございます。皆様におかれましては良き新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

我が家では元旦に氏神様へ初詣に行き、今年一年健やかに過ごせるようお願いしてきました。また、その際におみくじを引いたら次女と全く同じ内容のものが当たり、家族みんなで新年から大笑いしました。私も次女も末っ子同士で性格が似ているから同じおみくじが当たったのでしょうか。何はともあれ、お互い元気に笑顔ある一年を過ごせるように心がけていきたいと思います。

今年は感染者が増え、新年会は行えませんでした。施設でも各棟にできた神社へ詣り、書初めをしたり、しし舞を見たりと楽しい年明けとなりました。

皆様の一年が兔に角、卯(う)まくいきますように…。

本年もどうぞ宜しくお願い致します。

介護支援専門員 眞谷 通代



※写真撮影のため一時的にマスクをはずしております。また、飲食の際は手洗い・アルコール消毒をしています。